

高校生のための出張講義「知のフロンティア」講義一覧

NO.	系統	学部学科	氏名	講義テーマ	講義内容
1	学際	社会学部 現代社会学科	新井 克弥	ディズニーから学ぶメディア論	ディズニーといえばミッキーマウスやディズニーランドを思い浮かべますが、実はアメリカ屈指のメディア産業というのが本当の姿。では、ディズニーとメディア論はどこでどうつながっているのでしょうか。ディズニー世界の魅力を探りながらメディア論について学んでいきます。
2		社会学部 現代社会学科	石川 時子	女にとっての福祉	女性として生まれることが多大な不利益となる世界は、過去のものではありません。世界にある女と福祉の問題と、日本における女性福祉、社会保障について考えていきます。
3		社会学部 現代社会学科	澁谷 昌史	社会的養護 -保護した子どもの育ちを支える-	今、この日本において、何万人という子どもたちが、自分の生まれ育った家庭を離れて生活しています。そうした子どもたちの育ちをどう支えればよいのか、里親養育といわれるものを通して学びます。
4		社会学部 現代社会学科	千 錫烈	図書館を知ろう	何気なく使っているまちの図書館。それ以外にも学校や大学にも図書館があります。そこではどんなサービスが行われているのでしょうか。私たちの知らない意外なサービスもあります。そんな図書館のしくみを探ってみましょう。
5		社会学部 現代社会学科	副田 あけみ	高齢者と孤立死	少子高齢社会にはさまざまな社会的課題がありますが、「孤立死」もその一つです。「孤立死」はなぜ起きるのか、防いでいくにはどうしたらよいのか、一緒に考えてみませんか。
6		社会学部 現代社会学科	中村 克明	図書館を使おう	自分の市や町に図書館があることを知らない人も多いと思います。でも、たいていの市にはちゃんと図書館があるのです。図書館のことについて少し勉強しましょう。
7		社会学部 現代社会学科	西村 貴直	貧困問題と生活保護	非正規雇用の拡大や高齢化の進展とともに、貧困問題が深刻化しています。貧困状態に陥ったとき、人々の生活を最後に支えてくれる生活保護のしくみを正しく理解していきましょう。
8		社会学部 現代社会学科	細田 聡	あなたは本当に自分を信じられますか？	「見れば納得する」、「自分の記憶に間違いはない」って本当でしょうか？心理学の簡単な実験を通してこれを検証してみよう。意外と知らない自分が発見できるかもしれません。
9		社会学部 現代社会学科	麦倉 泰子	共生社会のあり方をさぐる -病と障害をめぐる考察-	病を患う当事者の経験、患う人を支える対人援助の仕事のありようを理解することを通じて、現代社会における「支え合う」ことの意義について理解することを目指します。さらに、障害者に対する差別と排除のメカニズムを理解することによって、共生社会のあり方を模索します。
10		社会学部 現代社会学科	山口 稔	地域福祉とは何か	地域社会の生活問題や社会福祉のあり方が大きく変化しつつある今日、地域福祉は社会福祉のなかで中心的役割を果たすことが期待されています。地域社会で暮らすこと、そして地域福祉とは何かと考えます。
11		法学部 地域創生学科	熊澤 孝昭	コミュニケーション活動を通しての英語学習	ペアやグループで日常の出来事についてできるだけ英語でコミュニケーション活動を行います。また、なぜこのような活動が重要なのかも第二言語習得理論の観点から解説をしたいと思います。
12		経済学部 経済学科	伊藤 明己	メディアの影響って？	現代では日常にメディアがあふれています。メディアはわたしたちにとって、大きな影響を与えるといわれていますが、それではいったいどんな影響なのでしょう。みなさんと一緒に考えてみたいと思います。
13		経済学部 経済学科	細谷 早里	「異文化間能力」とは？	グローバル化の進んだ社会に生きる私たちは、いつでも異文化と遭遇する可能性があります。そんな私たちにこれから必要とされる能力が「異文化間能力」です。
14		経営学部 経営学科	岡部 祐介	スポーツを考える-東京オリンピック 1964/2020に着目して	2020年東京開催が決まったオリンピックを取り上げ、スポーツの現在・過去・未来の在り方についてお話しします。スポーツを「する」「みる」だけでなく、「考える」ことの楽しさを追究しましょう。
15		経営学部 経営学科	中村 桃子	ファッション雑誌のことは -メディアリテラシー入門-	普段読んでいるファッション雑誌が、独特の言葉づかいを使って、読者に雑誌を買うように勧めています。そのメカニズムを見ていきます。
16		経営学部 経営学科	細谷 実	世界の知り方	知識を得る方法のモデルとして観察・実験モデルとコミュニケーションモデルとが考えられます。現在私たちはその2つのモデルを組み合わせて併用しています。近代以後なら当然観察・実験モデルを採用すべきところに、大昔はコミュニケーションモデルを用いていました。世界の知り方を探りましょう。
17		経営学部 経営学科	広尾 純	何が面白いのかSNS	最近よく耳にするSNSとはいったい何か。なぜ流行っているのか。SNSの魅力は何か。SNSの社会への影響はどうなのか。SNSのメリットは何か。SNSのリスクは何か。これらの疑問についてあれやこれやと考えてみましょう。
18		人間共生学部 共生デザイン学科	佐野 慶一郎	ごみのリサイクルに求められていること	環境意識の高まる中、ゴミのリサイクルは大切だと考える人が多いです。しかし、ゴミはリサイクルするより、焼却した方が「環境にやさしい」と述べる専門家もいます。実は、ゴミの種類とリサイクル方法によって、リサイクルした方が良い場合と悪い場合があるのです。本講義では、受講生と一緒に、リサイクルの事例をいくつか挙げながら、一つひとつ「環境にやさしい」か否かを考えながら、わかりやすく解答を導き出していきます。

高校生のための出張講義「知のフロンティア」講義一覧

NO.	系統	学部学科	氏名	講義テーマ	講義内容
19	学際	人間共生学部 共生デザイン学科	二宮 咲子	フィールドで学ぶ「自然共生社会」のデザイン	地球温暖化や放射性物質汚染、野生動植物種の絶滅など、私たち人間の活動が自然環境の容量を超えてしまった今、自然と共に生きる社会への転換が求められています。ところが「自然共生社会」を形づくることは、文系の知識だけでも、理系の技術だけでもできません。さらにはデザインの対象はキャンパスの外に広がる実社会です。そこで、学際的で実践的なデザイン力を育む産学連携のプロジェクト教育が注目されています。フィールドで学ぶ「自然共生社会」のデザインとは……？そもそも自然と共に生きる社会とは……？活動事例の写真を多数交えながら、受講生の皆さんとの対話型の講義を行いたいと思います。
20		教育学部 こども発達学科	鈴木 公基	イントロダクション・トウ・心理学	私たちの「心」には、普段あまり意識しないクセがあります。心のクセを知ることによって、今まで見ていた世界を少し違った角度から見直すことができるでしょう。